

1月20日(日) 横浜市 スポーツ推進委員 永年勤続者表彰



感謝状 永年勤続20年受賞 大曾根地区スポーツ推進委員 会長 大島 康孝

2019年1月20日 横浜市スポーツ推進委員大会にて、永年勤続者表彰(20年)を受賞致しました。

振り返りますと、私は幼少期の頃から体を動かすことやスポーツが好きであり、30代前半迄は会社の軟式野球チームで奮闘しておりました。その後、町会の役員の方からスポーツ推進委員の推薦を頂き現在に至っている次第であります。

委嘱を受けた時には、20年間も継続し続けていくとは想像もしていませんでした。これも『諸先輩方のご指導』『良き大曾根スポ進の仲間』『家族の協力』のもと、成し遂げられてきたのだと...心より感謝をしております。

現在は仕事以外に、スポーツ推進委員20年/民生委員7年/大曾根ソフトボールクラブ20年(因みにまだ現役です^^)v!。これからも地区連合町内会を中心に、調和と連携を図り地域に根ざした健康で健全な街づくりに貢献できるよう楽しく努めて行きたいと思っております。今後共、何卒宜しくお願い申し上げます。

Table listing award recipients for 20 years (4 names), 10 years (15 names), and 5 years (1 name) of service.

2月23日(土) 平成30年度 港北区スポーツシンポジウム開催

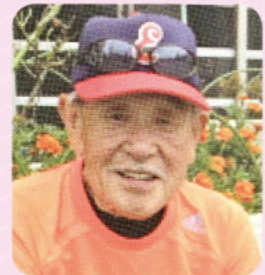
受賞者のコメント 港北区地域スポーツ功労賞受賞 城郷地区連合町内会推薦 細川 照夫



この度は、平成最後の記念すべき年に、かくも重く名誉ある賞を頂き、城郷連合町内会長をはじめ関係各位の皆様へ厚く御礼を申し上げます。私は、約56年前に小机イーグルス少年野球倶楽部を創設し、その後、港北区少年野球連盟の創設に携わるなど、野球を通じて、少年の健全な心身の育成に力を注いできました。

85歳になる現在も、自転車で試合や練習の場に出してありますが、少年野球の更なる発展のために、労を惜みず継続して頑張る所存です。

港北区体育協会、港北区役所の皆様、今後とも、少年野球へのご理解とご協力をお願いします。本日は、ありがとうございました。



編集後記

早いものでもう2年が経ってしまいました。1年3回発行するにあたり12回の編集委員会が開かれ、載せる記事決め、原稿依頼、校正と皆さん其々仕事をしながらの会議でした。皆さんの協力のもと無事発行出来ました。本当にありがとうございました。

新たな2年が始まりますが皆さんに愛される紙面作りを目指して頑張りたいと思っておりますので御協力よろしく申し上げます。

蒔野編集長



第31期広報委員



第64号 港北区スポーツ推進委員 連絡協議会 広報誌

活き生き スポ進 KOHOKU

平成31年3月 発行 発行者 港北区スポーツ推進委員連絡協議会 編集 港北区スポーツ推進委員広報委員会 事務局 横浜市港北区大豆戸町26-1 横浜市港北区役所地域振興課内 電話 045-540-2238 FAX 045-540-2245



港北区制 80周年記念 第34回 港北駅伝大会



1月6日(日)

大会概要: 開催日時 平成31年1月6日(日) 会場 日産フィールド小机 (新横浜公園周回コース) 天候 曇り(最低4.9℃/最高7.3℃) 参加者 221チーム(選手1,296人)

大倉山連合が連覇!

連合町内会の部 優勝 大倉山地区駅伝監督 木村 洋

本年度も大会運営に尽力頂いた皆様へお礼申し上げます。選手はもちろんのこと、チームの応援に来て頂いた皆様含めて楽しい時間を過ごすことができました。また、大倉山連合町会では港北駅伝だけでなく、年間通して陸上(駅伝)チームを支援して頂いておりますので、昨年に続き優勝という形でお礼ができた事は嬉しい限りです。

小学生を対象にした練習会でも保護者の方々の他、高校生や大学生らも一緒にドリル練習から一緒に参加してチームを盛り上げてくれました。この様な状況の継続、更には継続を支援してくれる仲間たちが大勢いる事で地域スポーツが発展していくと思っています。

これが大倉山地区の強みではないでしょうか。今後ともよろしくお願致します。

お知らせ

昨年、一昨年と綱島連合町会の小学生と合同練習会を行なっています。他町会の小学生にも是非参加してと思っています。お母さん、お父さんの練習参加もウェルカムです。下記URLを時々チェックしてみてください。

大倉山連合駅伝チーム&太尾走ろう会のホームページ http://blog.livedoor.jp/run210/



優勝した大倉山連合太尾チームの皆さん

Table with 6 columns: 連合町内会の部, 一般男子の部, 一般・中学女子の部, 中学男子の部, 高校男子の部, 高校女子の部. It lists race results for various distances (20km, 19km, 15km, 15km, 22km, 22km) and ranks.

連合町内会の部で区間優勝された皆様

走る! 第2区 北綱島小学校 4年生 松本 滯奈

私は小学校2年生の時に綱島ランニングクラブに誘ってもらいました。学校でも陸上クラブに入っています。

走ることが大好きだけど、試合の時は緊張します。港北駅伝大会でも、たすきをもらうまでは、とても不安でした。ところが走り始めると、風を感じてあっという間にゴールしました。全くつらくなく、気持ちがスッキリしたのを覚えています。

ランニングクラブのかんとく、コーチ、仲間、保ごしゃの方、地いきのみなさんのおうえんが私に力をあたえてくれたのだと思います。おかげで区間賞が取れました。

わたしにとって「走ること=楽しいこと」です。とくに、みんなでいっしょにがんばる駅伝が大好きです。来年も港北駅伝大会に出られるよう、どりよくしようと思います。



綱島連合Bチーム

第5区 高田東小学校 6年生 宮川 凌月

今回、港北駅伝の5区を走った宮川です。僕は3年から6年まで選手に選ばれ走っています。今年は小学校生活最後の駅伝です。僕の目標は他のチームの選手に抜かされないで、むしろ抜いて順位を上げることでした。そのために最初から本気で走り、トラックの中に入ってからはずっと全力で走りました。その結果、誰にも抜かされないで区間賞をとることができました。区間賞をとれたのは嬉しかったけど、もっと嬉しかったのは同じチームの人の応援の言葉をききながら、走れたことです。走ってる途中、つらかったけど、みんなの「がんばれ!」という言葉や「もっと速く走ろう!」という言葉をきくと「もっと速く走ろう!」と思うことができました。

港北駅伝に参加して走ることが「楽しい!」と思ったので、中学校に進学したら陸上部に入部して陸上をもっとがんばろうと思いました。今からとっても楽しみにしています。



高田A

第6区 高校生 森北 日和 樽町スターズ

今回の駅伝は、地区として初めて走らせて頂きました。普段あまり関わることのない人達と走る駅伝は、いつものようなプレッシャーもあまりなく、楽しく走ることができました。自分の走りは全く良いものではありませんでしたし、記録も自分では納得のいく結果ではありませんでした。ですが、今回のレースで、自分の至らなかつたところに対する改善点を見つけることができたので良かったです。また来年、走らせて頂けるのであれば、今回の反省を改善し走りたいと思います。

今回、私に声をかけてくださった方、一緒に襷を繋いだ皆さん、食事など支えてくださった地域の方々、応援して下さった方々、今大会を運営して下さった方々、本当にありがとうございました。



第8区 大綱小学校 2年生 小野寺 慧

きょ年、1年生ではじめて港北駅伝に出ました。お姉ちゃんたちが、港北駅伝の選手だったので、ぼくもずっと出たいと思っていました。でも、区間賞がとれなくて、くやしくてくやしくて、泣いてしまいました。

今年、自信をもって走って、区間賞がとれました。タイムは、納得がいかなかったけれど、地域の人たちや、高校生のお兄さんやお姉さんが、たくさんほめてくれて、すごくうれしかったです。

来年は、区間新記録を出したいです。そして、大倉山連合チームが、また優勝できたら、もっとうれしいです。もう一つの目標は、1年生から6年生までずっと、港北駅伝に出ることです。これからも、走るのをがんばります。



大倉山連合A(太尾)

連合町内会の部 区間記録

| 区間 | 距離 | 1位 | | 2位 | | 3位 | |
|----|-----|--------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|
| | | 氏名 | 記録 | 氏名 | 記録 | 氏名 | 記録 |
| 1区 | 4km | 高橋 健留 | 00:11'55" | 有賀 裕亮 | 00:12'43" | 堀 義和 | 00:13'00" |
| 2区 | 1km | 松本 滯奈 | 00:04'16" | 小野寺 令 | 00:04'17" | 仁谷 美咲 | 00:04'25" |
| 3区 | 3km | 田辺 直輝 | 00:09'26" | 大津 諒 | 00:09'45" | 有賀 智輝 | 00:09'54" |
| 4区 | 3km | 服部 文祥 | 00:10'22" | 石井 徹治 | 00:10'33" | 進藤 貴大 | 00:10'45" |
| 5区 | 1km | 宮川 凌月 | 00:03'51" | 山田 晃央 | 00:03'55" | 川中 亮平 | 00:04'06" |
| 6区 | 3km | 森北 日和 | 00:12'27" | 早川 七海 | 00:12'55" | 松崎 花乃 | 00:13'05" |
| 7区 | 1km | 鈴木 文乃 | 00:04'30" | 白石 奈々未 | 00:04'37" | 伊佐 莉々菜 | 00:04'41" |
| 8区 | 1km | 小野寺 慧 | 00:04'27" | 小林 祐翔 | 00:04'30" | 柏原 陸人 | 00:04'33" |
| 9区 | 3km | 山崎 百合恵 | 00:11'58" | 砂川 紗英 | 00:12'01" | 四家 優香 | 00:12'35" |

*距離はおおよその数値です。 *大会結果は港北駅伝大会HPをご覧ください。 (http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/sinkou/sports/ekiden.html)

大倉根地区 大倉根地区スポーツ推進委員 広報委員 福井 美香

今年の9月から開催されるラグビーワールドカップ2019™。大倉根ではまだ検討中ではありますが、ボールを購入する予定です。昨年度開催されなかった健民祭で、ラグビーに関連した競技を提案し、多くの人にたくさん触れていただき、ラグビーを知ってもらうことによって観戦者が増えてくれたら嬉しいです。



菊名地区 菊名地区スポーツ推進委員 会長 長井 貞道

2019年ラグビーワールドカップがこの菊名(新横浜)の地で開催されることから、2年前から町内の皆さんに知っていただき、開催年には街全体が盛り上がり、観戦に来る国内外の方々楽しく過ごしていただくべく、菊名地区の健民祭にラグビーボールを使った競技を取り入れました。競技は、小学生用ラグビーボールを蹴ったりパスしたりする「ラグビーボール送り」とビーチボール仕様の大型ラグビーボールをパスでつなぐ「ラグビーボールパス」(写真)の2種目を実施。普段使ったことのない楕円形のボールは、バウンドが不規則で面白い転がり方をするので蹴り方が悪いとあっちこちと変な所にボールは転がり、ボール扱いと共に、プレーする楽しさを味わいながら、思い切り楽しめました。



港北区にラグビーワールドカップ2019™がやってくる!

港北区スポーツ推進委員連絡協議会では区内13地区ごとに、地域から大会を盛り上げるため、いろいろな取り組みを行いました。

大倉山地区 ● ラグビーワールドカップに向けて ● 大倉山地区スポーツ推進委員 会長 天満 尚二



2019年はラグビーワールドカップ2019日本大会が開催される記念すべき年です。地元横浜国際総合競技場は、決勝戦が行われる主要会場で、区を挙げてラグビーワールドカップを盛り上げるべく活動しており、大倉山地区スポーツ推進委員連絡協議会もその一端を担っております。

大倉山地区では、上記活動として、広く住民の方々にラグビーワールドカップの開催を知っていただき、ラグビーに親しんでいただける様、地域の方が最も多く参加される健民祭において、新たな競技を設けました。競技の名は、大倉山夢まじぶりの活動「あいの町大倉山」にちなみ、「あいのパスつなげ」として、ラグビーボールをパスで送り、最後の方がゴールまで走って、トライの順位を競うものです。

当日は160名にご参加いただき、港北区のキャラクターであるミズキーのラグビー版をあしらった賞品を優勝チームに提供するなど、大いに盛り上がりました。



新羽地区 新羽地区スポーツ推進委員 広報委員 富井 謙十郎



新羽連合町内会としては、2019年のラグビーワールドカップにあたり、子ども会を中心とした広報活動を行っています。難しい試合のルールではなく、ラグビーボールに直接触って、感じてもらえるようなイベントを実施しています。子どもを中心として、保護者やまたその上の世代の参加を募り、体感していただいています。

*写真はキックベース大会の追加イベントとして、ラグビーボールでホームラン(蹴って)競争をしている場面です。

新吉田地区 新吉田地区スポーツ推進委員 中西 宏

2018年11月18日(日)に新吉田小学校の校庭にて、新生町内会のイベント「遊ぼうかい」内のなかで「ラグビーボールであそぼう」というプログラムを実施しました。校庭に白線で予めのラインを引いておき、「遠いほどよい」ではなく、的の中で点数の優劣を設定し、チーム戦で各チームの合計点数で競い、最終的に他の競技の合計点数で優勝チームを確定しました。

当日は未就学児から60歳以上まで約70人の参加がありましたが、なかなかラグビーボールに親しむ機会もすくないので、持ちづらく投げにくい。どう持てば、どう投げればよいかをみんなで考え、教え合いながら楽しみました。

ラグビーボールが、普通のボールでは得ることのできない町内会のコミュニティづくりに大活躍しました。



新吉田あすなろ地区 ● ふれあい運動会 ● 新吉田あすなろ地区スポーツ推進委員 広報委員 伊藤 圭子



2018年10月7日ふれあい運動会で、ラグビー普及のため、ボール送り競争にラグビーボールを取り入れました。小学生から大人まで一列に並び、頭の上や足の間に、ラグビーボールを渡して送っていきます。大勢の人が、ラグビーボールに触れ、転がると変則的な動きで、おもしろさと難しさも体験していただけたと思います。

これからも、今年のラグビーワールドカップ2019を皆さまが楽しめるよう、スポーツ推進委員で盛り上げていきたいと思っています。